

令和4年度 室蘭地区高等学校サッカー新人大会

開催要項

- 1 趣 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 令和4年度 室蘭地区高等学校サッカー新人大会
- 3 主 催 室蘭地区サッカー協会
- 4 主 管 室蘭地区サッカー協会 2種委員会
- 5 期 日・会 場 令和4年9月23日(金)・24日(土)・25日(日)  
参加校グラウンド、伊達まなびの里サッカー場
- 6 参 加 資 格
  - (1) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録されたチームで、当該団体に登録された選手であること。
  - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
  - (3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している学校に在籍する生徒であること。
  - (4) 平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - (7) ① 転校後6カ月未満の者(道南大会日計算)は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合はこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる)
  - ② 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(7)①に準じるものとする。ただし、この規定(7)②の適用は当該年度内に限るものとする。
  - (8) 選手は、在籍する学校長の承認を必要とする。
  - (9) 各チームの登録選手は、原則として選手証(写真貼付したもの)を試合会場に持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認出来る場合は出場を認める。
  - (10) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
  - (11) 参加資格の特例
    - ① 本条(2)、(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断された生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
    - ② 本条(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会2回限りとする。尚、高等専門学校については、第2学年までの18歳未満の者に限る。
    - ③ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。なお、中等教育学校が部員不足によりチームを編成できない場合は、前期課程に在籍する生徒を加えたチームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途定める規定】

  - 1 学校教育法第72条・第115条・第124条および第134条の各種学校に在籍する生徒であること。
  - 2 以下の条件を具備すること。
    - (1) 大会参加資格を認める条件
      - ① 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限とともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
      - ② 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
    - (2) 大会参加に際し守るべき条件
      - ① 室蘭地区高等学校サッカー新人大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
      - ② 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。大会開催に要する経費については、応分を負担すること。
- 7 競 技 規 則 (1) 2022年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。

- (2) 大会参加申込みをした最大 25 名のうち、試合毎の登録は 20 名以下とし、最大 9 名を交代要員として登録できる。  
登録された交代要員の内から、5 名までの交代が認められる。
- (3) 交代要員 9 名とスタッフ 5 名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。
- 8 競技方法 (1) 参加 4 チームによる総当たりのリーグ戦とする。  
(2) 試合時間は 70 分(35 分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として 10 分間とする。
- 9 引率責任者 および監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出に別途審議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。
- 10 参加料 20,000 円
- 11 参加申込 (1) 参加申込書に登録できる人員は、引率教員 1 名、監督 1 名、選手 25 名、マネージャー 2 名とする。  
(2) 令和 4 年 8 月 22 日(月) 17 時までにメールで「大会参加確認書(兼仮申込書)」を送付すること。  
(3) 令和 4 年 9 月 19 日(月) 17 時までにメールで「参加申込書」を送付し、原本を大会当日に大会本部に提出すること。  
(4) 参加申込書の位置(ポジション)については、GK・DF・MF・FW の用語を使って記入すること。  
(5) 大会参加料、大会参加確認書(兼仮申込書)、参加申込書の送付先  
〒059-0273  
伊達市南稀府 1 8 0 - 4  
北海道伊達緑丘高等学校 管野 博 宛  
電 話 : 0142-24-3021  
M a i l : 462220@hokkaido-c.ed.jp
- 12 組み合わせ 「監督会議および抽選会」の中で行い決定する。
- 13 選手変更 参加申込書提出後の選手変更は認めない。
- 14 ユニフォーム (1) ユニフォームは正副 2 色(シャツ・ショーツ・ストッキング、FP・GK 用共)を参加申込の際に記載し、各試合必ず携帯すること。参加申込時に記載されたものを原則とする。  
(2) 選手番号については、1 番～25 番までとする。  
(3) チームのユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。  
(4) シャツの前面・背面に選手番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。  
(5) ユニフォームの色、選手番号の参加申込み以後の、変更は認めない。  
(6) ユニフォーム広告については高等学校体育連盟の規則により禁止する。  
(7) ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。  
(8) 縞のユニフォームには、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けるものとする。  
(9) その他については「2022 ユニフォーム規程」を遵守すること。
- 15 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。  
(2) 規律委員会の委員長は室蘭地区サッカー協会規律委員長とし、委員については 2 種委員長が決定する。  
(3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。  
(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。  
(5) 本実施要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 16 監督会議 抽選会 (1) 日時 令和 4 年 8 月 27 日(土) 選手権地区大会 試合終了後  
(2) 場所 室蘭市入江運動公園サッカー場 クラブハウス
- 17 表 彰 (1) 優勝、準優勝のチームに賞状を授与する。  
(2) 今大会では表彰式は行わない

- (1) 本競技会は大会期間を通じて感染対策責任者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策責任者とミーティングを実施する。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大による影響により、本要項上不都合な事態が生じた場合の対応については、室蘭地区サッカー協会の決定に従うこと。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、試合前・試合中・試合後における特別措置が行われる場合は、その措置に従うこと。
- (4) 別途定める新型コロナウイルス感染予防に関する事項をチーム内で周知し徹底すること。
- (5) 各試合の前に代表者ミーティングを実施する。
  - ① 各日の第1試合は競技開始60分前に、第2試合以降は前の試合のハーフタイムに本部で実施する。
  - ② メンバー提出用紙を出場選手の選手証とともに提出すること。(ユニフォームカラーは未記入のこと)
  - ③ 両チームのユニフォームを決定する。(ユニフォームを正副一式持参すること)
  - ④ 諸注意事項の説明等を行う。
- (6) 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (7) 各校の顧問は、大会期間中、審判業務及び運営業務に従事すること。
- (8) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(室蘭地区協会長、2種委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) 各校は、自チームの試合の際に、試合球として、モルテンベレーダ405もしくは4000(未使用球)を持参すること。
- (10) 成績上位チームには、「令和4年度道南ブロック高等学校サッカー新人大会」への出場権を与える。ただし、当該チームが出場を辞退した場合は次に順位の高いチームに出場権を与える。

大会日 令和4年11月12日(土)・13日(日) 会場 苫小牧緑ヶ丘サッカー場
- (11) 本大会の順位は、次年度の室蘭地区高等学校サッカー春季リーグにおけるシード順位に反映される。ただし、合同チームについてはその限りではない。